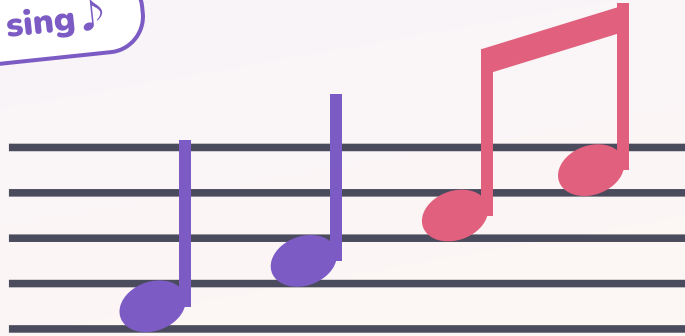


Let's sing 🎵



口が動くようになった！

英語の歌を歌う

英語ならではの音とリズムを楽しもう



この教材の使い方

1

声と体で感じる

音楽は、歌ったり手をたたいたりするほど身につきます。気になったところは、何度でも声に出してみましょう。

2

本物の音を聴く

この教材に出てくる曲や楽器は、音源や動画でも聴いてみましょう。耳で知ると、理解がぐっと深まります。

3

「やってみよう」は手と体で

答えは30ページにあります。正解がひとつではない問題もあります。自分の感じ方を大切にしましょう。



Ken (ケン)

音楽が好きな中学生。ギターを始めたばかり。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。ピアノが得意。

もくじ

英語の歌のきほん	3～7
英語の音を知る	8～10
身近な英語の歌	11～12
歌詞と向き合う	13～16
英語の歌を楽しむ	17～19
練習しよう	20～24
ふり返り	25～30

日本語とはちがう響きを楽しもう。



- 英語の歌は、英語の音に自然に親しむ良い方法の1つです。
- うまく歌えなくても、口ずさむだけで十分な一歩になります。

1. 知っている英語の歌があれば、思い出して書こう。

- 英語は、つづりと実際の発音が一致しないことがよくあります。
- はじめは音を真似することから始め、少しずつつづりと結びつけましょう。
- わからない読み方は、音源の発音を聴いて確かめるのが近道です。

1. 知っている英語の単語を1つ選び、つづりと発音のちがいを感じてみよう。

- 英語は、強く読む部分と弱く読む部分がはっきりしている言葉です。
- 日本語のように1音ずつ同じ強さで読むと、英語らしく聞こえにくくなります。
- 歌のメロディも、この強弱のリズムに合わせて作られていることが多いです。

1. 「Happy birthday to you」を、強弱をつけて言ってみよう。

単語と単語がつながって聞こえることがあります。

linking

単語の終わりと次の単語の始まりがつながって聞こえること

ポイント

- 「an apple」のように、前の単語の終わりの音と、次の単語の始まりの音がつながることがあります。
- つながりを知っていると、歌詞の聞き取りやすさが変わります。

やってみよう

1. 「an apple」を、つなげて発音してみよう。

書いて覚えよう

弱く読む音

すべての言葉を同じ強さで読まないのが英語らしさです。

ポイント

- 英語では、「a」「the」「to」のような小さな単語は、弱く短く読まれることが多いです。
- 弱く読む部分を意識すると、より自然なリズムで歌えるようになります。

やってみよう

1. 「I want to go」を、「to」を弱く読みながら言ってみよう。

ワンポイント 最初から完璧に読めなくても大丈夫。まねをくり返すうちに、自然と身についていきます。

書いて覚えよう

日本語にはない母音の音があります。

- 英語には、日本語の「あ・い・う・え・お」よりも多くの母音の音があります。
- 口の開け方や舌の位置が少し変わるだけで、聞こえる音が変わります。
- 耳で聴いて、口の形をまねすることから始めましょう。

1. 「cat」と「cut」を聞き分けられるか、音源で確かめてみよう。

舌を軽く歯にはさんで息を出す音

舌をどこにもつけずに丸める音

舌の先を上歯の歯ぐきにつける音

- 「th」「r」「l」は、日本語にない、または少しちがう音です。
- うまくできなくても、口の動きを意識するだけで少しずつ変わっていきます。

1. 「thank you」の「th」を、舌を歯にはさむ形で言ってみよう。

- 短くくり返しの多い歌は、英語の歌の入り口としてぴったりです。
- メロディを知っていると、歌詞を覚えるのも楽になります。
- 全部覚えようとせず、好きな部分から口ずさんでみましょう。

1. 知っているかんたんな英語の歌を1つ、口ずさんでみよう。

ABCの歌・誕生日の歌

だれもが知る、やさしい英語の歌にふれよう。

ポイント

- アルファベットの歌は、古くから伝わるやさしいメロディにのせて歌われています。
- 誕生日を祝う歌は、世界中で親しまれている短い歌です。
- どちらもくり返しが少なく、はじめての英語の歌に向いています。

やってみよう

1. アルファベットを、知っているメロディにのせて歌ってみよう。
2. 誕生日の歌を、だれかの名前を入れて歌ってみよう。

書いて覚えよう

- 「Jingle Bells」のように、古くから歌いつがれているクリスマスの歌があります。
- 行事に合わせて歌うと、英語の歌がより身近に感じられます。

1. 知っているクリスマスの歌があれば、〇ずさんでみよう。

意味を知ると、歌がもっと楽しくなります。



Emma



1. 好きな英語の歌の歌詞を1行、意味を調べてみよう。

13

- カタカナで読みをふると、覚えやすくなりますが、実際の発音とはずれがあります。
- カタカナはあくまで目安とし、できるだけ音源の発音を耳で確かめましょう。
- 最初はカタカナに頼っても、少しずつ耳で覚える割合を増やしていきましょう。

1. カタカナを見ずに、音だけを聴いて1フレーズまねしてみよう。

速さを落とすと、発音がはっきりします。

- 速いテンポの歌は、まずゆっくりのテンポで練習すると発音を確認しやすくなります。
- 1フレーズずつ区切って練習すると、細かい発音まで意識できます。
- 慣れてきたら、少しずつ本来の速さに近づけていきましょう。

1. 好きな英語の歌の1フレーズを、ゆっくり3回くり返して歌おう。

- 聴いた音をすぐにまねすることは、発音を身につける効果的な方法です。
- 1フレーズ聴いては止めて、まねをするをくり返すと、細かい音まで身につきます。
- 完ぺきでなくても、まねしようとする姿勢が大切です。

1. 好きな英語の歌を1フレーズ聴き、すぐにまねして言ってみよう。

好きな歌で、楽しみながら発音を練習しよう。

- 家族や友だちの前で、練習した英語の歌を歌ってみましょう。
- 発音が完璧でなくても、伝えようとする気持ちが大切です。

1. 練習した英語の歌を、だれかの前で歌ってみよう。感想を書こう。

- メロディにのせて覚えた言葉は、記憶に残りやすいとされています。
- 無理に暗記しようとせず、何度も口ずさむことを大切にしましょう。
- 好きな歌を通して覚えた英語は、そのまま会話でも役立つことがあります。

1. 歌を通して覚えた英語の単語やフレーズを1つ書こう。

20

実際にやってみよう・ペアで練習

英語の音をまねし合ってみよう。

A (英語で) Happy birthday to you

B (まねして) _____

A (英語で) Thank you very much

B (まねして)

ポイント

- A の発音を、B ができるだけ近づけてまねする練習です。
- うまいかない音があれば、○の形を確認しながらくり返しましょう。

ワンポイント 発音が完全に同じでなくても大丈夫。まねしようとするのが上達の第一歩です。

書いて覚えよう

よくあるつまずき・上達のコツ

つまずきは、上達のサインです。

つまずき

よくあること

カタカナ読みになる

実際の音を聴いていない

リズムが平たん

強弱を意識できていない

th・r・lが言えない

口の形が日本語のまま

コツ

こうしてみよう

音源をよく聴く

耳でお手本をつかむ

強い部分を意識する

英語らしい波をつくる

口の形を確認する

鏡を見ながら練習する

ポイント

- できないところは、1フレーズずつ区切って練習しましょう。
- 少しずつ言える音が増えていくのを楽しみましょう。

やってみよう

1. あなたが英語の歌でつまずきやすいことは？ _____
2. 上のコツから、1つえらんで試してみよう。

書いて覚えよう

用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

音の言葉

☐ リンキング

単語同士の音がつながること

☐ 弱く読む音

「a」「the」などの軽い音

☐ 母音・子音

英語の音の種類

練習の言葉

☐ ゆっくり練習

速さを落として確認すること

☐ 聴いてまねる

耳で聴いた音を声に出すこと

☐ カタカナに頼りすぎない

実際の音を大切にすること

歌の言葉

☐ ABCの歌

アルファベットの歌

☐ 誕生日の歌

世界で歌われる祝いの歌

☐ クリスマスの歌

季節の行事の歌

発音の言葉

☐ th

舌を歯にはさむ音

☐ r

舌をどこにもつけない音

☐ l

舌先を歯ぐきにつける音

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、練習のポイントも伝わりやすくなります。

書いて覚えよう

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

- | | | |
|--------|---|------------------------|
| リンキング | ● | ● ア. つづりをそのまま日本語読みすること |
| 母音 | ● | ● イ. 耳で聴いた音を声に出すこと |
| 子音 | ● | ● ウ. 単語同士の音がつながること |
| 聴いてまねる | ● | ● エ. あ・い・う・え・おのような音 |
| カタカナ読み | ● | ● オ. 息や舌で区切る音 |

2. 英語の音にかかわる言葉を3つ書こう

1. _____
2. _____
3. _____

3. 正しいほうに○をつけよう

1. 単語同士の音がつながること → (リンキング / カタカナ読み)
2. 「a」「the」のように軽く読む音 → (弱く読む音 / 強く読む音)

書いて覚えよう

書いて覚えよう

アルファベットを歌にのせて歌う

好きな英語の歌を聴く

th・r・lの音を練習する

1フレーズの意味を調べる

今日覚えた英語をノートに書く

家族に英語の歌を聴いてもらう

- 1回5分でも、毎日続けることが英語の歌の力を育てます。

[illegible]

発表してみよう・感想を書こう

練習した英語の歌を、みんなに届けよう。

発表した日

歌った英語の歌

意識したこと

聴いてくれた人の
感想

Emma の例

発表した日 7月25日／歌 誕生日の歌／意識したこと リズムの強弱／感想 英語らしく聞こえたと言われた

感想を3文で書こう

① 英語の歌を学ぶ前は、～でした。② 今は、～ができるようになりました。③ これからは、～を練習したいです。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ・次のステップ

英語の歌の世界は、これからも広がります。

もっと知りたい人へ

動画で

いろいろな英語の歌を聴く

歌詞カードで

意味を確認しながら歌う

英会話でも

歌で覚えた表現を使ってみる

次のステップ

1曲を通す

最初から最後まで歌いきる

合唱

みんなで声を合わせる練習

表現

気持ちをのせて歌う練習

ポイント

- この教材の次は「ひとりで1曲歌いきる」。ここまでの力を、1曲にまとめていきます。

書いて覚えよう

英語の歌を歌うチャレンジ

毎日の中でも、英語の歌はすぐに楽しめます。

聴こう

英語の歌を1曲最後まで聴く

まねよう

1フレーズを聴いてまねる

調べよう

歌詞の意味を1つ調べる

こたえ

L26 リンキング→ウ 母音→エ 子音→オ 聴いてまねる→イ カタカナ読み→ア 2. リンキング / 母音 / 子音 3. リンキング / 弱く読む音

L33 (例) 英語の歌は、強弱のあるリズムやつながる音を意識すると、より自然に歌える。

書いて覚えよう

英語の歌を歌う (Season 3 | No.29)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。